

□議員名：吉永 美子

1 シティセールスについて

論点	シティセールスの手法について、市のホームページのトップページに載っている「全国移住ナビ」を今後も活用していくのか。
回答	全国移住ナビは、平成27年度に策定している。一部、プロモーションビデオの制作展開を中止しているが、このプロモーションビデオなどについては、来年度以降、新たなビデオを制作するなどして、積極的に移住ナビを活用していきたいと考えている。

論点	全国移住ナビについては、よその自治体と比較すると、本市の場合は大変弱いと感じる、他市に劣らないようにすべきではないか。
回答	縦系列の組織で考えていたので、非常にその辺は反省しているところであり、今後、地域振興部の設立とともに、横断的に、かつ積極的に早くデータをつくって、どんどん公表できるようにしたいと考えている。

論点	ふるさと大使を任命して、いろいろなところで山陽小野田市を売っていただくことを、今後絶対にやらないといけないのではないか。
回答	市民の方のサポーターも合わせて、著名人の方のサポーター、ふるさと大使に代表されるような制度がより効果的であるという認識は持っているので、新しいプランの中で、しっかりまとめた上で取り組んでいきたい。

論点	シティセールスを行っていくに当たり、若い人たちのみずみずしい声、斬新な発想をいただくことは絶対に必要ではないか。
回答	高校生や大学生から若者ならではの意見を出していただくことは、シティセールスの推進に非常に役立つものと考えている。若者の意見を聞く場、事業に参加する機会などを設定し、多くの若者にシティセールスに関わっていただくよう積極的に検討していきたい。

2 スポーツの推進について

論点	体育施設の整備・充実について、市民体育館のトレーニング室は利用者が急増しており、空調設備を設置すべきではないか。
回答	トレーニング室については、前年度から2,000人余りの利用が増えてきている。年々増えているのも十分認識をしている。今後とも、施設整備については検討をさせていただきたい。エアコンについても検討させていただきたいと思っている。

論点	体育施設利用者会議で声を聞いているとのことだが、その声をどのように反映しているのか。
回答	要望、意見等をいただいたものは、指定管理者、そして、我々の体育スポーツを所管している部署と検討して、修繕計画も年次的にやっっていこうということで、いろいろ計画を持って進めている。

論点	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、その機運醸成のため、水道局作成の森響水のラベルをパラサイクリング応援バージョンにできないか。
回答	議員の提案に対しては、水道局としては積極的に取り組んでいくと考えている。

3 子どもの読書活動について

論点	大規模校でも小規模校でも一つしかない図書館には、せめて空調設備を設置すべきではないか。
回答	議員の熱い気持ちが伝わってきた。今後、どのような形で教育環境を整えていくかというのは、また考えていきたい。

4 運転免許証自主返納への支援の拡充について

論点	6月議会で取り上げた、高齢者を交通事故から守るための運転免許証自主返納に対する支援の拡充について、その後の進捗状況を聞く。
回答	議員から提案された、運転免許証の自主返納に対する支援をしている事業所を本市独自のもので紹介してはどうかという点

	について、6月議会の後に、すぐに独自のものを作成して、市のホームページに掲載するとともに、山陽小野田警察署の窓口や本市の生活安全課の窓口にも配置をして、自主返納等を考えておられる高齢運転者の方に配付するようにしている。
--	---

論点	運転経歴証明書発行手数料1,000円と写真の提供を市が行い、運転免許証の自主返納の支援ができないか。
回答	運転経歴証明書については、免許証のかわりの身分証明書として使えるということもある。市内で大体毎年200名程度の方が運転免許証を自主返納されておられるので、大体20万円の予算規模になるかどうかと思う。この効果については先進事例もあるので、検証をしながら、必要であれば検討はしていきたい。